

評点の基準が変わります

これまでの「A,B,C」▶▶「●,○」での表示へ

●これまでの「A,B,C」は…

「A=良い」「B=普通」「C=悪い」というイメージ
 ※これまで評点は、標準項目の達成状態を示し、取り組みの水準は講評でコメントされていました。

事業所の取り組み状況が伝わりやすい評点へ

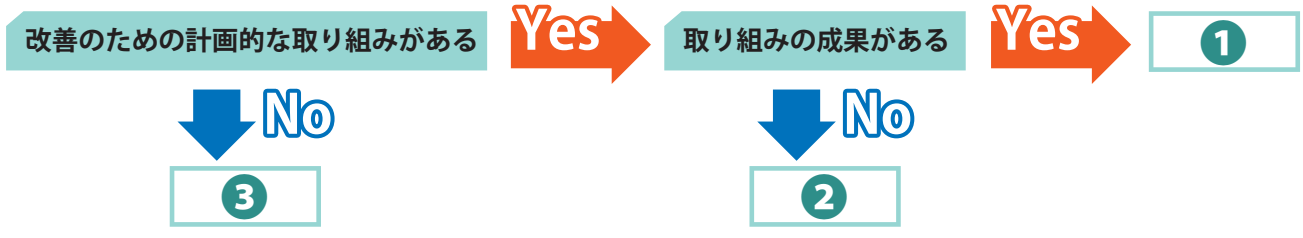
新評点を分かりやすく表示
(サブカテゴリごとに集計値を表示)

1. 社会人・福祉サービス事業者として守るべき法・規範・倫理などを熟知している	評点
1. 社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理などを熟知している	A
2. 第三者による評価の結果公表、情報開示などにより、地域社会に対し、透明性の高い経営となっている	B

2. 地域の福祉に役立つ取り組みを行っている	評点
1. 事業所の機能や福祉の専門性をいかした取り組みがある	A
2. ボランティア受け入れに関する基本姿勢を明確にし、体制を確立している	B
3. 地域の関係機関との連携を図っている	A

標準項目実施状況 4/5
 ●：実施あり
 ○：実施なし
 ●：非該当
 ○：非該当
 で表示されます

カテゴリ-8の評点が廃止 ▶▶ 取り組み状況と成果を表す標語へ



- ① 改善に向けた計画的な取り組みが行われており、成果として現れている
- ② 改善に向けた計画的な取り組みが行われているが、成果としては現れていない
- ③ 改善に向けた計画的な取り組みが行われていない

2010年度ガイドブック 好評発売中
 URL <http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/contents/servicehyouka/22sheets/hanpu.mht>